

セミナー 二季化する日本で激増する『気候災害』

5. 28 Thu 16:20 ▶ 17:50

会場 幸町北4号館1階 415講義室
+ オンライン(Zoom)

TVや新聞で
おなじみ!

講師

立花義裕 先生

(三重大学大学院生物資源学研究科教授)



参加登録は
こちら

<立花義裕 (たちばな・よしひろ)> 三重大学大学院 生物資源学研究科 地球環境学講座 気象・気候ダイナミクス研究室教授。新聞やニュース番組など多数のメディアにて異常気象や気候変動に関する情報を分かりやすく解説。日本気象学会理事、日本雪氷学会理事。

日本の四季の移ろいが崩れ、熱く長い夏と冬のみの「二季」化の問題点と地球温暖化対策に向けた行動変容の必要性について、いち早く「二季」化の問題点を指摘し、2025年の新語・流行語大賞トップ10に選出され、表彰式にも招かれた立花義裕氏。温暖化は地球規模の現象ですが、特に日本は「スペシャル異常気象」に見舞われており、毎年続く猛暑や豪雨は、世界でも際立っていると言っても過言ではありません。

本講演では、ニュース番組などのテレビや新聞でおなじみの立花義裕氏が、気候の現状と未来予測、温暖化対策について、やさしく、ふかく、おもしろく解説いたします。

▶ 詳細は
ICEDSのページへ



主催 香川大学ICEDS
香川大学SDGs教育プロジェクト

お問い合わせ 香川大学 教育学部 教授 寺尾 徹
TEL: 087-832-1590 E-mail: terao.toru@kagawa-u.ac.jp

当日、著書『異常気象の未来予測』をお持ちの方は、講演後サインを頂けます!

